

## ロームが東芝の半導体事業と三菱電機のパワーデバイス事業との統合に向け基本合意一掃すをフォローし格付に反映

以下は、ローム株式会社（証券コード：6963）が株式会社東芝（証券コード：一）の半導体事業及び三菱電機株式会社（証券コード：6503）のパワーデバイス事業との事業・経営統合に関する協議開始に向けた基本合意書を締結したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 当社は3月27日、当社と東芝の半導体事業との統合、また、当社、東芝、三菱電機それぞれのパワーデバイス事業の統合に向けて基本合意書を締結した。これは、当社が主体的に検討・推進してきた東芝の半導体事業との統合協議に、三菱電機が加わることになったものである。両取引のスキームは決まっていないものの、当社の事業基盤の強化につながる可能性も想定されうる。一方、パワーデバイスの事業環境は、自動車EV化の減速や中国競合メーカーの台頭もあり厳しい。当社の業績も近時低迷しており、JCRは26年1月に当社の長期発行体格付を1ノッチ引き下げている。
- (2) 他方、当社はデンソー（証券コード：6902）から当社株式取得に関する提案を受けており、現在、社外取締役等で構成される特別委員会で検討を進めている。このため、今後の行方については予断を許さない。JCRはこれらの帰すうをフォローし、必要に応じて、格付に反映させていく。

(担当) 本西 明久・関口 博昭

### 【参考】

発行体：ローム株式会社

長期発行体格付：A+

見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会が定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル